



初心者向け・やさしいパッチワーク教室(講師:田中喜代子さん作品)

「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」 いよいよ**3月31日**まで!

あなたの使い終わった携帯電話やパソコン、デジタルカメラが、 東京2020オリンピック・パラリンピックのメダルに生まれ変わります!

いよいよ来年の夏に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会。この大会で頂点に立つアスリートに贈られるメダルが、携帯電話等の使用済み小型家電から抽出したリサイクル金属から作られることをご存知ですか?その名も「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」。国民みんなの想いをのせたこのプロジェクトに福岡市も参加しています。

これまでもメダルの原材料の一部にリサイクル金属が使われた例はありましたが、国民の参画により、小型家電を回収し、集まったものから抽出した金属だけでメダルを作るプロジェクトは、オリンピック・パラリンピック史上初の画期的なものです。廃棄物がオリンピックのメダルに生まれ変わる。しかも私たち一人一人に、そのメダルにかかわるチャンスが与えられる、夢のある取り組みです。

東京2020大会に必要な金・銀・銅メダルは合わせて約5,000個。必要な原材料は金・約40kg、銀・約4,900kg、銅・約3,000kgです。対象となるのは携帯電話やパソコン、デジタルカメラなど、「小型家電リサイクル法」で扱われている全28品目。2017年4月にスタートしたプロジェクトですが、必要な金属量を確保できる見通しとなり、2019年3月31日をもってプロジェクトとしての回収受付の終了が決定しました。いよいよ残り1カ月のラストスパート。リサイクルを通じて、あなたもオリンピックに参加しませんか?

※プロジェクト終了後もリサイクル社会の実現に向けて、小型家電の回収は継続されます。福岡市では各区役所や出張所、スーパーマーケットなど市内各所に回収ボックスを設置し、小型電子機器(小型家電)を回収しています。回収ボックスの投入口(25cm×8.5cm)から投函できる電子機器が対象です。パソコンやプリンター等は小型家電リサイクル法における認定事業者「リネットジャパン株式会社」の宅配便による小型家電回収が利用できます。詳細は福岡市HPやリネットジャパン(株)HPでご確認ください。



小型電子機器回収ボックス
(西部3Rステーションにも設置しています)



春の親子自然観察会

参加者募集!

身近な植物や生きものの観察を通して、春の自然を体感しよう!

春、草花が芽吹き、生きものたちが活発に動き出す季節です。そんな春の自然を親子いっしょに体感してみませんか?

西部3Rステーションでは環境カウンセラーの指導のもと、親子で身近な自然を観察し、その不思議さや大切さを学ぶ『春の親子自然観察会』を下記の日程で行います。場所は西区上ノ原にある「福岡市立今宿野外活動センター」。フィールドビンゴゲームやヨモギのホットケーキ作り、生きものスケッチなど、楽しいメニューがいろいろ。春休みの思い出作りに、ぜひ親子でご参加ください。

●日時：平成31年3月24日(日) 10:00~15:00

●場所：福岡市立今宿野外活動センター
(福岡市西区今宿上ノ原217-2)

●定員：10組(小学生と保護者)

●参加費：無料

●応募締切：平成31年3月12日(火)

●準備するもの：昼食(弁当)、水筒、帽子、タオル、
筆記用具、雨具(雨天時のみ)

※汚れてもいい服装(長袖・長ズボン・運動靴)でご参加ください。



※写真は昨年の様子です。

応募方法

はがき、FAX、または西部3Rステーション2階の受付で、「春の親子自然観察会」と記入し、①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号を必ず明記してお申し込みください。抽選のうえ、**当選者のみ**はがきで詳細をご案内いたします。

大好評! 「リユース陶器市」

まだ使えるのに、捨てるなんてもったいない!

再 使 用

ご家庭の不用な陶磁器、リユースしましょう!

皆様のご家庭に、使わないまま眠っている陶磁器はありませんか?

西部3Rステーションでは、毎回大好評の『リユース陶器市』を3月17日(日)に開催します。リユース(Reuse)とは、ごみ減量のキーワード「3R」のひとつで、「繰り返し使いましょう」という意味。『リユース陶器市』は、まだ十分使えるにもかかわらず、使われぬまま食器棚や物置の奥に眠っている不用な陶磁器を無料でご提供いただき、必要な方に無料で持ち帰っていただく、環境にやさしいイベントです。



洗浄済みであれば、新品でなくてもOK。事前の申し込みも必要ありません。あなたもご家庭の不用になった陶磁器を持って、会場をのぞいてみませんか? 思わぬ掘り出し物が見つかるかもしれませんよ。

日時/平成31年3月17日(日) 10:30~15:00 (持ち込みの受け付けは14:00まで)

場所/福岡市西部3Rステーション1Fピロティ

持ち込み(無料)

- 持ち込めるもの/洗浄済みの陶磁器(食器等)で、汚れ、破損がなく、そのまま使用できるものに限りです。
- 持ち込めないもの/鍋類、ガラス・木・プラスチック製品。
- 対象者/市内在住、または市内に通勤・通学する方(販売業者は除く)。

持ち帰り(無料)

- 対象者/どなたでも持ち帰りできます。 ※持ち帰りには必ずエコバッグをご持参ください。

元寇防塁の遺跡と美しい松原の風景を後世に残したい!

今津元寇防塁松原愛護会(西区)



福岡市西区今津地区の柑子岳こうしだけから毘沙門山の麓まで、約3kmにわたって続く今津元寇防塁跡。福岡市に残る元寇防塁跡としては最長で、それを囲む松原の広さはなんと福岡ヤフオク!ドームの約3.5倍に及びます。日本史の教科書にも登場するこの国指定の史跡と周辺の松原を自分たちの手で守り、後世へ残そうと活動しているのが、「今津元寇防塁松原愛護会」の皆さんです。毎年、年初めの活動日に松苗の植林を行うと聞き、現地におじゃましました。



写真右から小松さん(史蹟管理人)、廣瀬さん(会計)波多江さん(会長)、正木さん(副会長)、横尾さん(すみよい今津をつくる会会長)

Q. 発足のきっかけと目的を教えてください。

A. もともと「今津松原を守る会」の方々が長年にわたって保全活動をされていたのですが、会員の高齢化を理由に解散の申し入れがあり、その活動を引き継ぐ形で3年前に発足しました。これほど歴史的に有名な史跡があるのだから、もっと多くの人に知ってもらいたいし、何より地元の宝として後世に伝えていかなければならないという思いが我々の活動を後押ししています。



復元された今津元寇防塁跡

Q. どのような活動をされているのですか?

A. 毎月第一土曜日を「防塁・松原清掃の日」として、下草刈りや松葉かき、枯れ枝の除去、松苗の植樹など、季節に応じた活動を行っています。愛護会の会員は役員4名と5町内の副会長5名の計9名ですが、事前に町内の回覧板や今津校区自治協議会のホームページなどで呼びかけ、活動日には校区内外からたくさんのボランティアの皆さんが集まってくださいます。松苗の植樹は毎年計画的に行っており、今回は松原の中にある元寇資料館周辺に約150本の苗を植えました。今日も高校生を含む60名余りの方にご参加いただき、短時間で作業を終えることができました。こうして地域住民が一体となって活動し、さらに校区外の方たちとも松原を通じて交流ができることは本当にうれしいですね。



年に一度の松苗の植樹作業。

Q. 元寇防塁を囲むように整備された海岸沿いの遊歩道は絶好の散歩コースですね。

A. 以前は子どもの背丈ほどの雑草が生い茂っている場所もあり、治安の面でも決して良いとは言えませんでした。いまでは散策やジョギングを楽しむ地元の人や、わざわざ遠方から史跡見学に訪れる方も増えてきました。きれいになった松原には以前のような空き缶やペットボトルのポイ捨てごみもなくなりました。活動日以外にも企業や学校から清掃などボランティア活動の申し出をいただくこともあり、とてもありがたいです。



高校生たちも指導を受けながら慎重に植樹。

Q. 今後の目標をお聞かせください。

A. 地元で活動している「すみよい今津をつくる会」や「九州大学生と今津を繋ぐ会」とともに、今津全体が活性化するように、子どもたちや若い世代に興味を持ってもらえるようなイベントなどを企画していきたいと思っています。また、たくさんの人に気軽にボランティアに参加してもらい、きれいな松原とその歴史にふれてほしいですね。

元寇防塁とは…

元寇防塁は鎌倉幕府が文永の役後、元の再襲に備え、博多湾の今津から香椎までの海岸線およそ20kmにわたって築いた高さ約3mの石塁です。第8代執権北条時宗の命を受けた九州各国はそれぞれの分担地区に赴き、1276年3月からわずか半年で防塁を築き、その後も分担地区の警備を務めました。元軍による2度目の侵攻となった弘安の役では、この防塁と日本軍の攻撃に阻まれ、博多への上陸はできませんでした。元寇(蒙古襲来)という歴史を後世に伝える貴重な資料として、昭和6年(1931年)に国の史跡に指定されています。(参考:福岡市教育委員会資料)



西部3Rステーション 講座・イベント情報



西部3Rステーションでは、3R実践講座や各種体験講座を開催しています。福岡市内に在住の方、通勤、通学されている方なら、どなたでもご参加いただけます。身近な3Rを体験してみませんか。

4月の「3R実践講座」

初心者向け・やさしいパッチワーク教室【全8回】

日時／平成31年4月2日(火)～5月28日(火)
原則毎週火曜日
13:00～16:00

定員／10名(抽選)
参加費／1,000円
場所／2階研修室
応募締切／3月20日(火)必着



持ってくるもの／表布:2種類(25cm×25cmと20cm×20cmを各1枚)、裏布:25cm×25cmを1枚。60番手の手縫い糸、まち針、しるし付け用の2B鉛筆ほか裁縫道具一式、紙用・布用はさみ、筆記用具。

衣類のリフォーム教室【全8回】

日時／平成31年4月3日(水)～5月29日(水)
原則毎週水曜日
13:00～16:00

定員／10名(抽選)
参加費／800円
場所／2階学習室
応募締切／3月20日(火)必着



持ってくるもの／リフォームしたい洋服や着物。型紙用紙(模造紙など)、ものさし、紙用・布用はさみ、裁縫道具一式、筆記用具。

着物で作務衣(上下・裏なし)作り【全4回】

日時／平成31年4月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)
13:00～16:00

定員／15名(抽選)
参加費／500円
場所／2階研修室
応募締切／3月22日(金)必着



持ってくるもの／着物1枚(ほどいて洗い、アイロンをかけておく)。裁縫道具一式、型紙用紙、メジャー、ものさし、紙用・布用はさみ、筆記用具。

古布で押し絵のこいのぼり作り【全2回】

日時／平成31年4月6日(土)、13日(土)
13:00～16:00

定員／15名(抽選)
参加費／500円
場所／2階研修室
応募締切／3月22日(金)必着



持ってくるもの／裁縫道具一式、紙用・布用はさみ、おしぼり。

【応募方法】 はがき、FAX、または西部3Rステーションの2階受付で①希望講座②住所③氏名④年齢⑤電話番号を必ず明記し、ご応募ください。抽選の上、当選者のみはがきで詳細をご案内いたします。

3月の体験講座!

すべて無料です!!

つまみ細工の花飾り

毎日 10:30～15:00
所要時間30分程度
【申込】随時



牛乳パックで紙すき体験

毎日 10:30～15:00
所要時間30分程度
【申込】随時



木の枝フォトスタンド

毎日 10:30～15:00
所要時間30分程度
【申込】随時



身近なもので万華鏡

毎日 10:30～15:00
所要時間30分程度
【申込】随時



ボタンでスタンプ

毎日 10:30～15:00
所要時間30分程度
【申込】随時



ecoでおしゃれなマグネットインテリア

毎日 10:30～15:00
所要時間30分程度
【申込】随時



ハーブ入り「リサイクル」せっけん作り

水曜日 10:30～11:30
【定員】10名/日(先着順)
【申込】希望日の3日前まで



★体験講座の申込方法★ 電話、または西部3Rステーションの2階受付で直接お申込みいただくか、①体験内容②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記のうえ、FAXにて下記あてにお申込みください。

生ごみ堆肥相談会

生ごみの堆肥化でお困りの方は何でも相談ください。
場 所／2階啓発コーナー 参加費／無料 事前申込／不要

- ふくおか環境倶楽部主催
日 時／毎週土曜日 13:00～16:00
- NPO法人循環生活研究所主催
日 時／毎月第2金曜日 10:30～14:00



ダンボールコンポスト講習会

ダンボールコンポストを始めたいという方、ご参加ください。ご家庭で使いみちの無い堆肥は引き取り、新しいコンポスト基材と無料で交換いたします。まずはご相談ください。

- ふくおか環境倶楽部主催
日 時／毎月第4土曜日 10:30～12:00
場 所／2階啓発コーナー 参加費／無料
事前申込／不要 ※基材・テキスト購入可



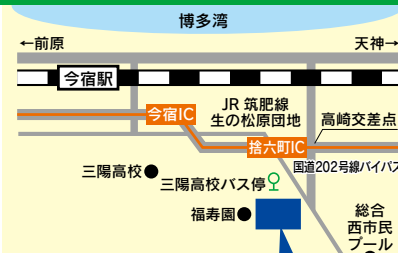
西部3Rステーション ご利用案内



開館時間：10:00～17:00(衣類等の持ち込みは16:00まで)
休 館 日：月曜日(休日の場合は開館し、次の平日休館)
年 末 年 始 (12月28日～1月3日)
住 所：福岡市西区今宿青木1043-2(クリーンパーク西部内)
T E L：092-882-3190 FAX：092-882-4580

【ウェブサイト】 <http://www.fukuoka-seibuplaza.com> 福岡市西部3Rステーション 検索

西部3Rステーションのイベント情報や暮らしに役立つごみ減量3R情報が満載です!



西部3Rステーション

●西鉄バス「三陽高校前」より徒歩約2分

